

国立国会図書館のウェブページを使い尽くそうアイデアソン  
～NDLオープンデータ・ワークショップ～



## 国立国会図書館の データ・ウェブサービス紹介

## オープンデータ？

- ・機械処理に適したデータ形式
- ・二次利用(再利用・再配布)が可能な利用ルールで公開

⇒ オープンガバメントの中で、公共データのオープン化が推進

⇒ 国立国会図書館も、オープンデータの取組を開始

## 「インターナショナル・ オープンデータデイ2015」 に参加しています

- ・ハッシュタグ「#oddj15」をつけてツイート
- ・アイデアソンの様子と集合写真を、NDLラボのページとオープンデータデイのサイトに掲載
- ・アイデアソンの成果も同サイトに掲載

## アイデアソン？

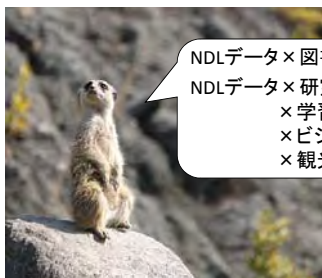
- ・「アイデア」と「マラソン」を掛け合わせた造語



- ・さまざまな立場の参加者が集まって、ある特定のテーマについて話し合い、幅広いアイデアの創出を短期間で行うワークショップ

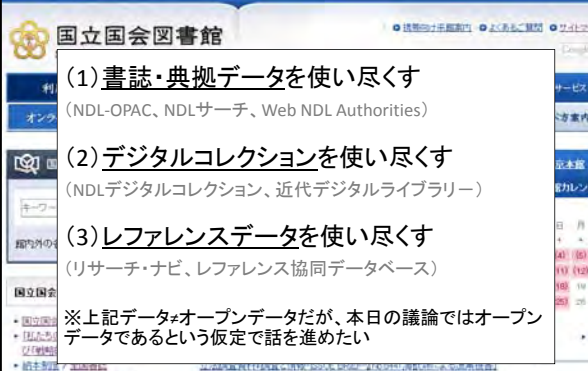
## 本日のテーマ

国立国会図書館(NDL)のホームページで利用できる各種データを使い尽くすには？



NDLデータ×図書館サービス  
NDLデータ×研究？  
×学習？  
×ビジネス？  
×観光？

## ディスカッションのトピックス



国立国会図書館

- (1) 書誌・典拠データを使い尽くす  
(NDL-OPAC、NDLサーチ、Web NDL Authorities)
- (2) デジタルコレクションを使い尽くす  
(NDLデジタルコレクション、近代デジタルライブラリー)
- (3) レファレンスデータを使い尽くす  
(リサーチ・ナビ、レファレンス協同データベース)

※上記データ=オープンデータだが、本日の議論ではオープンデータであるという仮定で話を進めたい

### (1-1) 書誌データ

蔵書目録等に含まれる、本・雑誌・デジタルコンテンツ等のメタデータ(タイトル、著者、出版者、ISBNなど)

- 「NDL-OPAC(NDL蔵書検索・申込システム)」
- 「国立国会図書館サーチ」



### (1-2) 典拠データ

ヒトやモノゴトを同定・識別するための情報

- 「Web NDL Authorities」



Web NDL Authorities  
国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス

検索結果に戻る

**市川, 團十郎 12世, 1946-2013**

ID	00623712
標目 (x1prefLabel)	市川, 團十郎 12世, 1946-2013
別名 (老見上参照) (x1altLabel)	ハクテン 柏延(俳名); 堀越 夏雄(本名)
別名 (老見上参照):旧称 (ndipreviousName)	市川, 海老蔵 10世, 1946-2013
生年 (rdadateOfBirth)	1946
没年 (rdadateOfDeath)	2013
関連リンク/出典 (skosexactMatch)	NDL00623712 (VIAF)
出典	海老蔵から団十郎へ / 薄井賢三 写真

### (2) デジタルコレクション

「国立国会図書館デジタルコレクション」

- 各種デジタル化資料の画像
- メタデータ(目録、目次テキスト)



### (2) デジタルコレクション

- 平成12年度から資料デジタル化実施
- デジタル化資料の提供状況

平成27年1月時点(概数)

資料種別	提供数
図書(明治期~1968年受入)	90万点
古典籍(貴重書、江戸期以前の和漢書等)	9万点
雑誌(明治期~2000年刊行)	123.5万点
博士論文(1991年度~2000年度受入)	14万点
その他	10万点

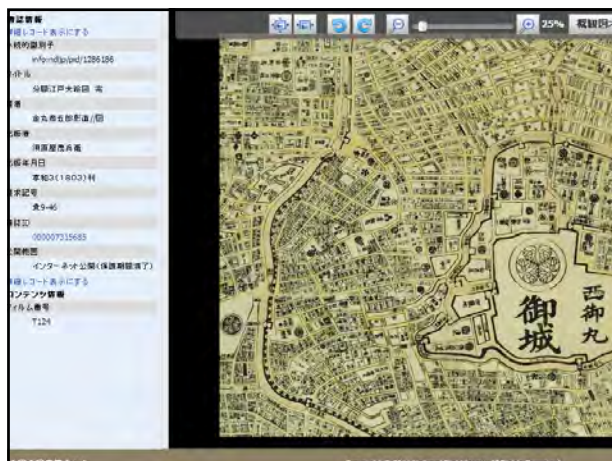
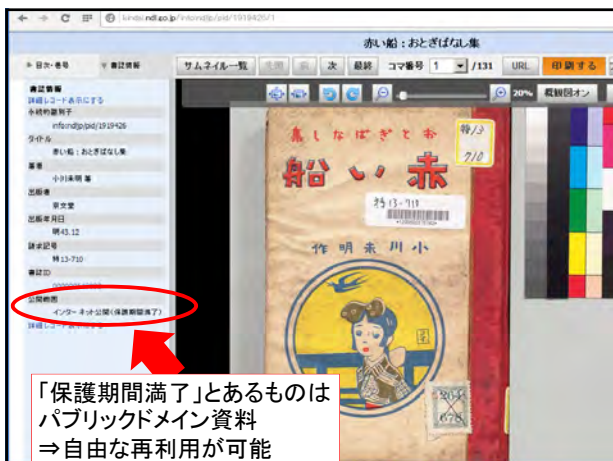
### (2) デジタルコレクション

提供資料の内訳 (平成27年1月時点)

- ①インターネット公開 約48万点  
⇒著作権保護期間満了の資料を含む  
うち、図書・雑誌 約36万点
- ②「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の登録機関内で利用可\*
- ③国立国会図書館の館内で利用可\*

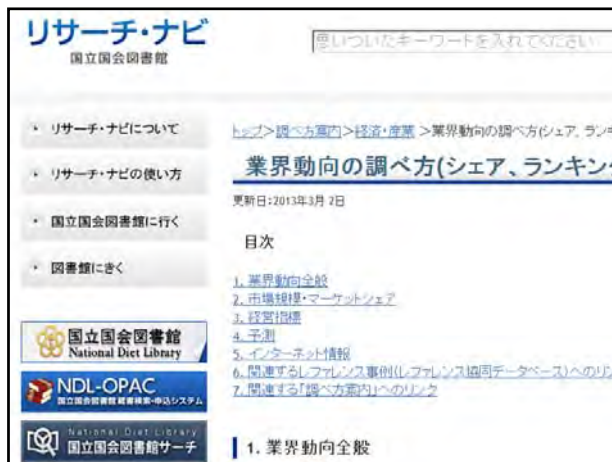
近代デジタルライブラリー

\* 閲覧及び著作権法の範囲内での印刷



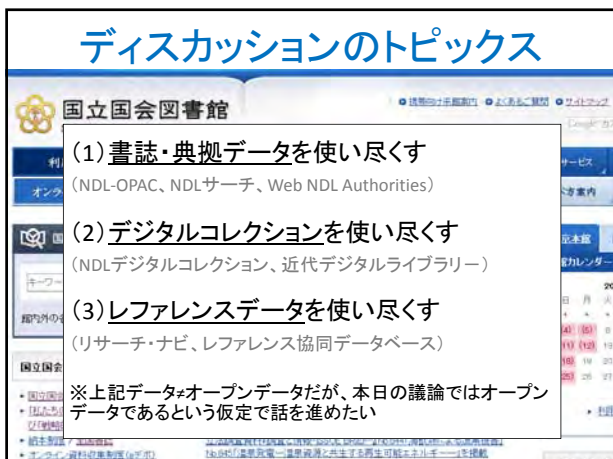
### (3)レファレンスデータ

- ・「リサーチ・ナビ」  
調査のポイントや参考資料、有用なデータベース・サイトの案内など、調べものに役立つ情報
- ・「レファレンス協同データベース」  
各地の図書館が調べもの支援(レファレンスサービス)で回答した内容



(Preliminary research)	を見て当該を訪問した。
NDO	バルブ、製紙工業 (585)
参考資料 (Reference materials)	十條キンバリー株式会社25年史編集委員会 編集・制作、十條キンバリー株式会社 十條キンバリー、1988 <a href="http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-100001982582-00">http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-100001982582-00</a> (資料D) 日刊工業新聞社 編、日刊工業新聞社 モノづくり解体新書 select 2 日刊工業新聞社、2008 <a href="http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-1000009310535-00">http://iss.ndl.go.jp/books/R100000002-1000009310535-00</a> , ISBN 9784526060489 (資料C)
キーワード (Keywords)	ティッシュ ティッシュ 生理用品 キンバリー・クラーク社 (Kimberly-Clark Corporation) tissue paper
照会先 (Institution or person inquired for advice)	

## ディスカッションのトピックス



国立国会図書館

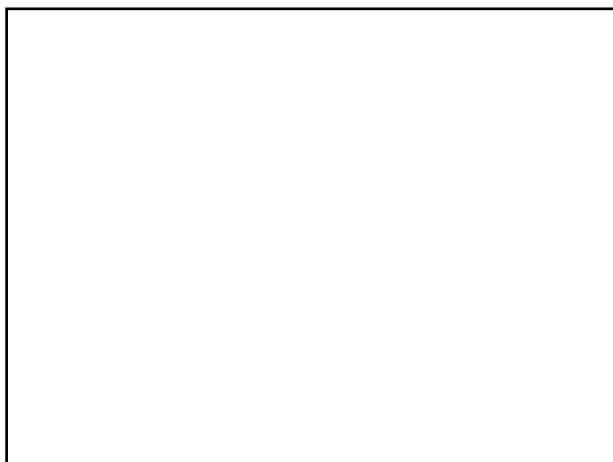
- (1) 書誌・典拠データを使い尽くす  
(NDL-OPAC、NDLサーチ、Web NDL Authorities)
- (2) デジタルコレクションを使い尽くす  
(NDLデジタルコレクション、近代デジタルライブラリー)
- (3) レファレンスデータを使い尽くす  
(リサーチ・ナビ、レファレンス協同データベース)

※上記データ#オープンデータだが、本日の議論ではオープンデータであるという仮定で話を進めたい

## ディスカッションのトピックスの選択



グループ分け

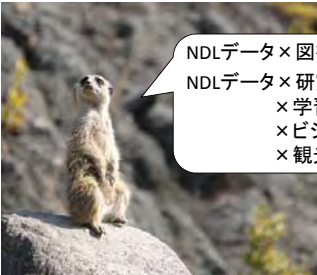


## 本日のアイデアソンの進め方

国立国会図書館のウェブページを使い尽くそうアイデアソン  
～NDLオープンデータ・ワークショップ～

## アイデアソンのテーマ

国立国会図書館 (NDL) のホームページで利用できる各種データを使い尽くすには？



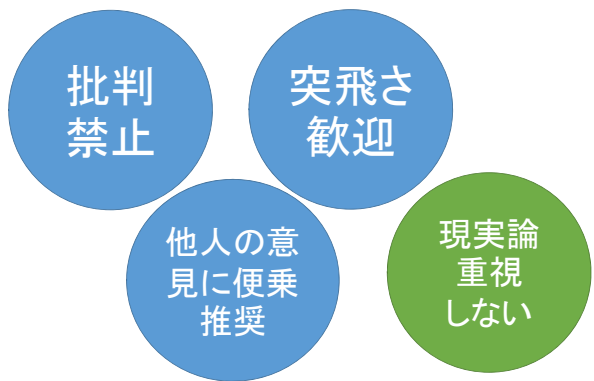
NDLデータ × 図書館サービス  
NDLデータ × 研究？  
× 学習？  
× ビジネス？  
× 観光？

### 本日のアイデアソンの流れ

<アイデアソン前半>	
5分	① <b>アイデアソンの進め方の説明</b> < 権膳秋子 (電子情報流通課) >
5分	② <b>グループ内で自己紹介</b> ・各グループの司会と発表者を選定
15分	③ <b>データ活用アイデアの書き出しと共有</b> <span style="float: right;">アイデア出し</span> ・NDLデータを使ってやりたいこと、やれそうな面白いこと
30分	④ <b>既存事例・アプリの紹介</b> < 原田隆史 (同志社大学教授) >
～休憩 (10分)～	
<アイデアソン後半>	
85分	⑤ <b>グループディスカッション</b> <span style="float: right;">アイデア絞り込み 具体化・発展</span> ・③のアイデアを2つ程度に絞り込む ・データやサービスを実際に見ながら、 ・アイデアを実現させるにはどうしたらよいか ・アイデアをより発展させる追加のアイデアはないか ... をディスカッション ・ディスカッション成果を一つのアイデアにまとめる
25分	⑥ <b>各グループのディスカッションの成果を共有</b> ・発表者がまとめたアイデアを発表 (1グループ3分)
10分	⑦ <b>各グループのアイデアに投票・全体講評</b> ・参加者が良いと思ったアイデアに投票、原田氏による全体講評



### 今日のディスカッションでは...



### 本日のアイデア = 公共財

- 本日は色々な立場の人と一緒にアイデアを出し合います。
- 本日の場に出されるアイデアは、公共財としてホームページ等を通じて広く公開し、誰もが利用できるものにさせていただきます。
- 「他の人に使われては困る！」というアイデアは、心の中にしまっておいてください。



### 本日のアイデアソンの流れ

＜アイデアソン前半＞	
5分	①アイデアソンの進め方の説明＜橋詰秋子(電子情報流通課)＞
5分	②グループ内で自己紹介 ・各グループの司会と発表者を選定
15分	③データ活用アイデアの書き出しと共有 ・NDLデータを使ってやりたいこと、やれそうな面白いこと <b>アイデア出し</b>
30分	④既存事例・アプリの紹介＜原田隆史(同志社大学教授)＞ ～休憩(10分)～
＜アイデアソン後半＞	
85分	⑤グループディスカッション ・③のアイデアを2つ程度に絞り込む <b>アイデア絞り込み 具体化・発展</b> ・データやサービスを実際に見ながら、 ・アイデアを実現させるにはどうしたらよいか ・アイデアをより発展させる追加のアイデアはないか ...をディスカッション ・ディスカッション成果を一つのアイデアにまとめる
25分	⑥各グループのディスカッションの成果を共有 ・発表者がまとめたアイデアを発表(1グループ3分)
10分	⑦各グループのアイデアに投票・全体講評 ・参加者が良いと思ったアイデアに投票、原田氏による全体講評

